

検討協議会委員意見 (R5.12.25まで)

番号	委員名	意見	事務局意見
1	谷口 幸隆	・市教委、中学校、総合型地域スポーツクラブで令和6年度からの実証事業を協議一令和6年度に先行して実施する種目については令和5年度中のなるべく早い段階で協議が必要。現行の部活動（現中学1，2年生）とクラブとの併用する状況になることを考えれば具体的な決定事項が2月末までには出来ている必要があるかと思えます。新1年生はクラブ登録と部活登録の両方を行い、両方の練習に参加できるようにする。その場合の顧問の先生とクラブ指導者間での方向性の確認や役割分担には時間を要するので、決定事項はなるべく早くクラブ指導者（候補）に周知できるようにしておくべきかと思えます。	令和6年1月に3者協議を設定しますので、両校長、総合型地域SCで協議を行っていただきたいと思えます。また、市教委から各家庭に周知する方法を併せて検討協議させていただきます。（PTAの会やコミュニティ・スクールの話し合いの場、また学校から発信されるお便りなどを通知するアプリの活用についてなど）
2	高橋 郁典	運営母体となる組織のスタッフの体制が知りたいです。概略で構いません。補助を受けて活動するとなると、自部的な作業がかなり煩雑になることが考えられます。そういう事務的な負担も考えたうえで、補助金を使って人員を確保していくのか現状で対応できる状態なのか。	実証事業については総合型地域SCへの依頼を見込んでいますが、補助ではなく業務委託を想定しています（予算要求段階のため未確定）。実際の活動については、既存の活動団体が母体となることを想定しています。
3	高橋 郁典	保護者の都合（仕事や経済的なこと）で部活動への参加を断念している生徒は、現状においても存在しています。市が補助をする方向になっていますが、そういう家庭が幾何かの補助があるからといって参加させようと思えるような額の補助にはならないと想像するのですが…。	本市地域移行のコンセプトとしてお示ししておりますが、受益者負担を原則としております。
4	高橋 郁典	6 全体に意味がよく分かりません。結局制限がないのかとも読めますが…。箇条書きにできませんか？	一部修正しました。
5	高橋 郁典	7 移行する種目 この項目が必要なのですか？移行なので、学校にある部活動であることは前提なので…	将来的に現状の全部活動種目の移行を想定していることを明文化しています。
6	高橋 郁典	9 指導者 について 2名以上の配置は、指導の現場においてであり、それを実現するためには、相当数の人員の確保が必要であると考えます。 ボランティアの登用について 仮にボランティアが集まったとして、その方も何らかの保険に入る必要があると思えます。すべてボランティアに負担はかけられないと考えないといけません。	指導者確保については、国ガイドラインで示されているように市教委としても努力していきます。2名としたのは、現行の部活動体制（顧問副顧問）を参考としています。人員不足も考慮し「望ましい」という記述にしています。 ボランティア時の事故等に際しては、スポーツ保険（自費加入）での対応が想定されます。
7	高橋 郁典	10 (3)祝日の取扱 中学総体前に限定しているようですが…新人大会前にもシルバーウィークがありますが…	「中学総体前」を「大会前」に修正します。
8	高橋 郁典	全体に「東温市立中学校」が気になりました。東温市の中学校が必要な場所もありましたが、中学校で良いと思えますし、そう表現しているところもあります。	記載を統一します。
9	高江 健斗	部活動地域移行を推進していくに当たって、人材の確保や金銭面の負担増、責任の所在など懸念材料はたくさんありますが、1つ1つ整理していき、皆にとってよりよい方向へ進んでいきたいと考えています。今後とも、よろしく願います。	検討協議会委員の皆様建設的なご意見を踏まえた推進計画を策定したいと思えます。皆様におかれましては、計画を実現性の高いものとするため、周囲の方に意見を聞くなど、柔軟な取組をお願いします。
10	川上 斉睦	総合型地域スポーツクラブを核として、令和6年度から、素案の内容を具体的な形として実施できる部活動から始めていいと考えます。実施すれば問題点等も浮かび上がってくるので、その都度検討し、対応していけばいいと思えます。ただし、生徒が不利益を被らないよう、活動の軸を生徒中心にする配慮は、最大限払う必要があると思えます。	令和6年1月に3者協議を設定しますので、両校長、総合型地域SCで協議を行っていただきたいと思えます。また、市教委から各家庭に周知する方法を併せて検討協議させていただきます。（PTAの会やコミュニティ・スクールの話し合いの場、また学校から発信されるお便りなどを通知するアプリの活用についてなど）
11	川上 斉睦	推進計画の様子が市HPに随時更新されているとはいえ、6年度を順調に進めるため、生徒やその保護者、教職員への経過説明を今から意識して行っていく必要があります。	上記のとおりです。
12	川上 斉睦	生徒の参加形態（①：学校の部活動にだけ参加、②：スポーツクラブだけに参加、③学校とスポーツクラブの両方に参加）がいろいろに考えられ、団体競技における総体や新人大会のチーム編成をどうするか、関係者と協議しなければならないと考えます。	中体連主催大会に関する所属登録について、中体連からの案内を確認する必要があると考えます。 その上では、学校と活動団体とのコミュニケーションが必要な面も出てこようかと思えます。
13	川上 斉睦	教員・クラブ指導者に限らず、何のための活動かという理念をしっかりと共有する場が必要であり、そのための定期的な研修も必要と考えます。	技術的・理念的研修の場については、各競技団体（協会）が開催する既存研修への参加を促す必要があるかと思えます。各団体代表の委員のほか、皆様のご回答・ご意見をご記入ください。